

授業概要

企業を始めとする組織には経営管理が不可欠であり、目的が達成できるか否かは経営管理に大きく依存している。本講義ではこの経営管理を一連のプロセスととらえた上で、理論の背景、管理の階層性、管理プロセスを構成する各機能の具体的な内容について講義する。

授業計画

第1回	はじめに ー経営・管理ー
第2回	管理学説① ー古典的管理論ー
第3回	管理学説② ー人間関係論ー
第4回	管理学説③ ー近代的管理論ー
第5回	マネジメントの役割① ーリーダーとマネジャーー
第6回	マネジメントの役割② ー株主総会と取締役会ー
第7回	マネジメントの役割③ ートップ・ミドル・ローermanagementー
第8回	中間試験
第9回	意思決定① ー個人の意思決定ー
第10回	意思決定② ー集団の意思決定ー
第11回	意思決定③ ーゴミ箱モデルー
第12回	経営管理プロセス ーPDCA サイクルモデルー
第13回	動機づけ
第14回	日本的経営管理
第15回	まとめ
第16回	定期試験

到達目標

経営学の中心に位置する経営管理について、以下の内容を理解することを到達目標とする。

1. 経営管理に関する基本的な用語、及び時代背景について理解する。
2. 各マネジメント層の特徴及び意思決定の特徴について理解する。
3. 経営管理は計画→組織→指揮→統制（→計画…）の一連のプロセスであるということを理解する。

履修上の注意

1. 必ず出席すること。また、出席したら私語を慎むこと。静かにできない場合は、退出を命じることがある。また、座席を指定することがある。
2. 遅刻3回で欠席1回とする。

予習復習

- ・ 予習と復習のためのプリントを配布するので、それを熟読すること。

評価方法

到達度を見るために中間試験を行い、加えて、定期試験の成績を持って評価する。中華試験（50点）と定期テスト（100点）の合計150点で76点以上の場合は合格とする。ただし、定期試験を受験していない場合は、単位を認めない。

テキスト

特に指定しない。毎回プリントを配布し、教科書の代わりとする。